

The Sapporo Chamber of Commerce and Industry

会議所通信

当コーナーでは、当所が取り組むホットな事業をご紹介していきます。

8/20 橋本電気工事株が「小金湯さくらの森」へ百万円を寄付

今年創業六十周年を迎えた橋本電気工事株の代表取締役橋本耕二氏より「さくらの森」への寄付金として百万円が寄せられた。

橋本社長は「みなさんのおかげで六十周年を迎えることができました。今までの感謝の気持ちをこめて寄付させていただきます」と述べた。



左から、高荷社会貢献推進特別委員長、高向会頭、橋本社長

寄付金を受け取った高向会頭は「成功された企業が社会への恩返しとして、こういったお金の使い方をするとは大変素晴らしいと思います。御社の社員も自分たちで稼いだお金が社会貢献に使われたことで働く意欲が変わってくるでしょう」と橋本社長を讃えた。

8/5 札幌商工会議所付属専門学校夏のオープンキャンパス

次年度の進学希望者を対象に当所付属専門学校のカリキュラムを体験してもらおう夏のオープンキャンパスを開催。二百六十名が参加した。



ゲストの福田彩乃さん

田彩乃さんのトークショーや、お楽しみ抽選会などで本校をPRした。

8/6 二〇二〇ロシアビジネスセミナー 極東ロシアハバロフスク現地調査 報告会・交流会

ロシアにおけるビジネスチャンス拡大を目指す道内企業を対象に、極東ロシアの政治・経済の中心都市であるハバロフスクへの進出の可能性、現地調査の報告などを、元在モスクワ・サンクトペテルブルグ日本センター所長朝妻幸雄氏をはじめとする実務家の方々から講話いただいた。

また、十月には、ハバロフスクにて視察・商談会を実施する。

8/7 道内の優れた技術や製品が集う！ものづくりテクノフェア二〇一二にて「北のブランド」をPR

北洋銀行が主催する「ものづくりテクノフェア」は、道内の優れた技術や製品を有する企業、大学などが一堂に会し、販路拡大や技術交流を図るもので、当所では、毎年「北のブランドコーナー」を設け、周知および販路拡大を図っている。今回は、当ブースに北のブランド認定企業五社が出展し、バイヤーなどへ向けPRを行った。



会場の様子

8/8 将来の経営者を育成する 海外ビジネスリーダー養成塾

海外ビジネスにおける将来の経営者・幹部候補を対象とした養成塾の二回目を開催した。

今回は中小企業基盤整備機構シニアアドバイザーの住田安彦氏、加藤洋一郎氏を招き、「中小企業による海外事業のケーススタディ」「アジア地域の法制度、商習慣」をテーマに海外取引事例や海外駐在経験などを交えながら講話をいただいた。

8/9 「サイクルツーリズム北海道推進連絡会」設立。第一回連絡会議を開催

当所は、サイクルリングを活用した観光振興を推進する「サイクルツーリズム北海道推進連絡会」を発足させた。近年、北海道の自然を満喫したいと、サイクルリングを楽しむ観光客が国内のみならず台湾や香港からも増加傾向にあり、この機にサイクルツーリズムをさらに促進させるのが狙い。

富良野市や美瑛町、洞爺湖町など各自治体もメンバーとなり、北海道全体で当事業を推進していく決議が行われた。

8/25 縁結び事業
「浴衣で婚活男女八十人夏物語」



今回のドレスコードである浴衣に身を包んだ男女が交流を深め、華やかなパーティとなった

この日初めて出会う男女が食事や夜景を楽しみながら交流を図る婚活パーティをもいわ山にて開催した。

結婚を前向きに考えている二十五〜四十歳位までの約八十名が参加。八組のカップルが誕生した。

8/28 「震災復興支援 会員チャリティゴルフ大会」を開催

東日本大震災被災地域の経済界復興支援を目的に、昨年に引き続き「会員チャリティゴルフ大会」を廣済堂札幌CCにて開催した。今年も百六十四名が参加。参加者からの募金は直接、被災地の商工会議所、商工業者へ贈呈する。



8/29 アジアビジネスサポートプログラム
ムゼミ 酒類・飲料編

食品・飲食業界の海外展開を支援する「アジアビジネスサポートプログラム」。今回は、酒類・飲料編として、ゼミ形式の勉強会を開催した。香港・中国向け輸出事情に精通しているジャパン・インターナショナル・トレーディング(株)代表取締役の奥島正氏をお招きし、自身の経験をもとに講話いただいた。

9/3 第一回 ベトナム進出研究セミナー

有力投資先として注目されるベトナムへ進出を検討している企業を対象に「ベトナム進出研究セミナー(全三回)」を開催した。

一回目の今回は、講師に(株)三菱東京UFJ銀行国際事業部の藪内一夫氏、日本貿易振興機構農林水産・食品部の北嶋誠士氏の二名を招き、ベトナムの投資環境や日本企業の進出事例に加えて、ホーチミンの食品・小売市場の動向などについて講話いただいた。

9/4 風評打破・風化払拭
福島からキャラバン隊が表敬訪問

東日本大震災における福島県への支援に対する感謝と被災地の現状を知ってもらうため、福島県商工会議所連合会宮森泰弘副会長を団長とする、「ありがとう全国キャラバン隊」が当所高向会頭、星野副会頭(東日本大震災支援対策本部長)を表敬訪問した。高向会頭は「お越しいただき本当にうれしい。これからも東北の応援態勢をさらに強化していきたい」と激励した。

9/4 地域開発委員会
石狩湾新港地域視察および石狩商工会議所との懇談会



福島県産品の正しい理解と普及・啓発の協力などを求めた宮森副会長(右から3人目)、高向会頭(右から2人目)、星野副会頭(左から3人目)

地域開発委員会では、石狩商工会議所と「石狩湾新港の整備促進と後背地の開発促進」をテーマに定期的に懇談会を開催している。二十二回目を迎えた今回は、LNG基地の建設現場などを視察した後、田岡克介石狩市長から石狩市のエネルギー戦略などについて現況説明をいただいた。その後、石狩商工会議所三津橋昌博会頭をはじめとした役員の方々と意見交換を行った。



懇談会であいさつをする勝木地域開発委員長